

APU Pre- enrollment Study Guide

APU 入学前スタディ・ガイド



目次

入学部長からのメッセージ	1
【はじめに】	
APU 生に求められる力とは	2
【入学前の英語学習について】	
英語入学前講座一覧.....	6
【入学前教育教材（英語学習課題）】	
英単語課題：NGSL (New General Service List)/ボキャブラリーノート作成	7
多読課題：Xreading	18
オンライン英語総合学習教材：Practical English 8.....	21
【入学前教育教材（数学学習課題）】	
数学課題：AI 教材 atama+	22
【入学者向け推薦教材（推薦図書・映画等）】	
推薦教材一覧.....	25
【入学前プログラム】	
プレイントランスデー（11月・12月合格者向け対象）	27
【入学後プログラム】	
FIRST	28



立命館アジア太平洋大学
入学部部長
佐藤 浩人

APU へようこそ。

この冊子を受け取った時点で、入学までに残された時間も、これまでの学習状況も様々かとは思いますが、そのような中で、各自が APU での"Global Learning"を最大限に活かす準備として、入学までの時間を有意義に使っていただくためにこのスタディガイドは用意されています。4年間の学生生活は長いようであつという間です。できることは少しでも早くスタートを切っておきましょう。

まず、ぼんやりとでも具体的な目標をお持ちの皆さんは、ゴールから逆算して今すべきことをきちんと見定めて取り組み始めてください。例えば、交換留学やダブルディグリープログラムを考えているのであれば、英語試験のスコアは必須になります。自分の目標のためにはいつまでにどの程度のスコアが必要で、そのためには今何をしなければならないのかをきちんと考えて、日々の努力を積み重ねていきましょう。既に目標に向けてスタートを切っている皆さんはその調子で頑張ってくださいと思います。

まだ具体的な目標は無いという方も、無為に時間を過ごすことなく高等学校での学習等を通じて力を蓄えておきましょう。高校までの学習は役に立たないと勘違いをしてしまっている方がいらっしゃるかも知れませんが、当然高校での学習は大学での学びの基礎になってきます。自分に足りない部分を見極めて、入学前の講座等を活用して基礎的な力を高めておいてください。

APUにおいて英語が重要であることは御理解いただいているかとは思いますが、英語基準学生とのコミュニケーションもとりやすくなりますし、少しでもレベルの高い英語クラスからスタートできる方が、学生生活における選択肢が増える可能性が高いことは否めません。一方で、全ての基本は国語と数学であるとも考えています。本質的なこれらの力は思考力そのものと言って差し支えないもので、他のことを学ぶ上での基礎ともなるでしょう。AIに仕事を奪われるのではなく、AIを活用していくためにもより深く考える力が重要でしょう。一朝一夕に力を伸ばせる領域ではないかとは思いますが、時間があるうちから着実に取り組んでおきましょう。

大学で学ぶ専門分野の知識も重要ですが、社会に出てからも随時新しいことを学び続けていかなければなりません。その意味でも新しい何かが必要になったときに、どのように学べばよいのか学び方を学んでおく、学ぶ能力を高めておくことが、大学での学びの中でより重要になります。4年間の学びをより有意義なものにするためにも、その先のためにも、学習習慣を確かなものにし、自分の学び方を確立することも見据えながら、入学までの時間を有効に使っていきましょう。

今より少しでも成長した皆さんとキャンパスでお会いできることを楽しみにしております。

APU 生に求められる力とは

このページは、入学までに復習しておいて欲しい学習内容を具体的にまとめたものです。将来皆さんが世界で活躍するためにも、しっかりとした基礎学力と学習習慣を身につけましょう。こうした力が身につけてこそ、これからの APU での学びが最大限生かせるのです。



学習面

■ 英語

APU 生が目指すべき英語力とは

- 以下を英語でおこなうことができる。
 - ◇ 自身の考えや意見を口頭あるいは文章で明確に表現する。
 - ◇ 海外で仕事をしたり、旅行したりする過程で他文化への理解を深める。
 - ◇ 多国籍なグループの一員として、またはリーダーとして仕事をする。
 - ◇ 学問、または仕事上で、①交渉により問題解決を図ることができる ②批判的思考をもって他者の考えや意見を分析することができる。
- 自立した学習者として英語の知識や技能を生涯にわたって向上させることができる。

APU の英語教育

APU の英語教育は、継続的に英語力を伸長できるシステムとなっています。入学前に受けるプレイスメントテストの結果によって自分に合った英語レベルから始められるという利点があるものの、「英語初級」からの履修開始となると、必修の英語科目を修了するまでに少なくとも 2 年かかることとなります。加えて、各級には 2 科目（A と B）があり、いずれか一方でも F 評価（不合格評価）となると、同じ級に留まりその不合格科目を再履修しなければなりません。万が一 F 評価を 2 回取ってしまうと、4 年間で卒業することはかなり厳しくなります。

また、卒業するためには、上記の語学としての英語科目以外に、英語で開講される科目を 20 単位（10 科目）以上修得することが必要^{*}ともなっており、これから入学までの期間でいかに英語力を底上げできるかが、4 年間の学生生活を決めると言っても過言ではありません。そこで、入学までに以下の点を各自で取り組むことをお勧めします。

^{*}対象は日本語基準国内学生のみとなります。卒業のために必要な単位等の詳細は、入学後に各自で確認してください。

英語履修科目 [スタンダードトラック・24単位必修]

科目名(単位数)		プレイスメントの目安 (IELTS)
英語初級A (4単位)	英語初級B (2単位)	4
英語準中級A (4単位)	英語準中級B (2単位)	4.5
英語中級A (4単位)	英語中級B (2単位)	5
英語準上級A (4単位)	英語準上級B (2単位)	5.5

入学前までに準備すること

(1) 入学前課題に取り組むこと

入学前課題の詳細は「入学前教育教材（英語学習課題）」「入学前教育教材（数学学習課題）」を参照すること

(2) 復習しておくべきこと

- ◇ 動詞の時制、主語と述語の一致を完璧にする
- ◇ 助動詞、形容詞、前置詞の用法、その他高校までに学習した文法事項を総復習する
- ◇ 高校までの単語の復習(基本の2000語必須)

(3) 入学前課題のXreadingで学習者用の簡単な英語本を毎日読み、英語に慣れておく

(4) ゆっくりとしたスピードの英会話ならほぼ聞き取れるようになっておく ※お勧めサイト：<http://www.elllo.org/>

■ 数学

アジア太平洋学部 (APS)

データ分析や論理的な思考において、数学的知識は不可欠です。

以下二点は入学までに取り組んでほしい項目になります。

(1) 復習しておくべきこと

中学校までに学んだ内容(特に式の計算、ベン図、方程式、一次・二次関数、統計・確率)

数 I・数 A (特に式の計算、方程式、不等式、場合の数と確率、論理と集合)

(2) 基本的な計算は暗算で、素早く処理できるよう練習しておくこと

なお、入学前課題として提供している数学課題 (atama+) で指定した単元は、上記二点を踏まえ、まずおさえてほしい単元を選定しています。入学前までの数学知識の維持・向上に活用してください。

国際経営学部 (APM)

APMでは、卒業までに数学・統計学を必ず履修し、単位を取得する必要があります。

入学前課題として提供する数学課題 (atama+) で指定している単元はそれらを踏まえたものになります。

また、多くの科目において数学の知識や考え方は必要不可欠なものになっています。

これまでの学習の到達点や数学への意識はそれぞれかとは思いますが、

入学までに自分に必要と思われることを見極めて学習目標を設定した上で、最後まできちんとやり遂げるようにしてください。

★復習しておくべきこと

- 文字(x, y, z, . . . a, b, c, . . .)を含む式(整式)の和・差・積・商
- 平方根を含む数式の計算
- 2次式の因数分解
- 2次方程式、2次不等式
- グラフから関数を求める(1次関数、2次関数)
- 2次関数の微分(接線の傾き)
- 指数・対数の計算
- 級数

1. 数学はずっと避けてきた方

四則演算などの基礎的な計算に不安がある方は、

入学前課題として提供する数学課題 (atama+) に取り組む前に100ます計算や脳トレなどを

用いたりハビリから始めてみるとよいと思います。

基礎の基礎からトレーニングし直すことで苦手意識の克服につながるかも知れません。

2. 数学に少し苦手意識がある方や数学をある程度は勉強したが十分ではないと感じている方

入学前課題として提供する「atama+」で基礎固めをしておくことをお勧めします。

ただし、最初は簡単過ぎると感じて、手を抜かずに最後までやり抜くこと。

3. 数学Ⅱ・Bの学習内容まで十分に理解できている方

入学前課題として提供する「atama+」では数学Ⅱ・Bの単元も含んでいます。

まずはこれを活用し、復習・確認をしてください。

ただ、数学や統計学を自分の武器にしたいのでこの内容では物足りないという方は、

統計検定やプログラミング言語などに挑戦してみたいかがでしょうか。

サステナビリティ観光学部 (ST)

データ分析や論理的な思考において数学的知識は不可欠です。

以下二点は入学までに取り組むとよい項目になります。

(1) 復習しておくべきこと

◇ 小・中学で学んだ内容(特に式の計算、ベン図、方程式、一次・二次関数、統計・確率)

◇ 数Ⅰ・数A(特に式の計算、方程式、不等式、場合の数と確率、論理と集合)

(2) 基本的な計算は暗算で、素早く処理できるよう練習しておくこと

なお、入学前課題として提供している数学課題(atama+)で指定した単元は上記二点を踏まえて、まずおさえてほしい単元を選定しています。入学前までの数学知識の維持・向上に活用してください。

■ 国語

入学前に準備すべきこと

(1) 復習しておくべきこと

◇ 常用漢字・高校までに学習した四字熟語・ことわざ・故事成語・慣用句などを復習、暗記する

◇ 文学史は近現代文学を中心に復習する

※上記2点は、大学生の常識としてあらゆる場面でその知識が求められます

(2) 読書習慣を身に付ける(様々なジャンルから、週一冊以上の本を読むことを目標とする)

(3) 新聞を毎日読むなど、長文の現代文を抵抗無く読み続ける力を養う

■ 社会

入学前に準備すべきこと

(1) 復習しておくべきこと

◇ 高校で使用した世界史及び日本史の教科書を読み返しておく(年号などの詳細な情報を記憶する必要はないが、大きな世界と日本の流れを理解する)

生活面

■ 規則正しい生活習慣を身につける

- ◇ 入学準備のための学習時間を、高校の授業がある時期は最低2時間(テスト期間は除く)、冬休み及び春休み期間中は最低4時間確保する
- ◇ 早寝早起きの習慣を身につける(夜更かしは厳禁、7時までには起きる習慣をつけること)

■ 大学生活のスタートを前に大学で何がしたいのかを明確にする

- ◇ 大学のWebサイトなどから大学生活で出来ることを理解し、4年間の大学生活をプランニングする

英語入学前講座一覧

STEP 1 : 受講レベルの確認

現時点での英語習得度、または英語検定試験の獲得スコアによって、あなたに推奨される教材・課題が違います。

まずはあなたの該当する受講レベルを下表で確認してください。

◇ プレントランスデー参加者

プレントランスデー参加者は、英語力診断テストを受験します。その英語力診断テストを受験した場合、以下を参考にしてください。（未受験の場合は下記の「プレントランスデー不参加者」を参考にしてください）

受講レベル	英語力診断テスト (GSE※ ²)
A	GSE 36 - 42 (CEFR A2+) ~
B	~ GSE 30 - 35 (CEFR A2)

* 1 GSE…Global Scale of English の略。ピアソン社が開発した英語力診断テストから英語能力を客観指標化したもの

◇ プレントランスデー不参加者

下表の言語試験のスコアを参考にしてください。

受講レベル	英検 (目安)	IELTS (目安)	TOEFL PBT (目安)	GTEC For Students (目安)	TOEIC L&R (目安)	CEFR (目安)
A	2級~	3.0~	374~	565~	Listening・ Reading 各 225~	A2+~
B	~準2級	~2.5	~373	~564	Listening・ Reading ~各 224	~A2

STEP 2 : 入学前に取り組むべき課題の確認

受講料が必要な場合は各自の負担になります。

受講レベル	課題種別	課題	詳細情報記載ページ
A・B※	必須課題	NGSL (英単語課題)	7
		ボキャブラリーノート	17
		Xreading (英語多読課題)	18-20
		Practical English 8	21

※レベルによって一部課題の範囲や内容が異なります。詳細は各課題の詳細情報記載のページを確認してください。

NGSL (New General Service List) (英単語課題)

◆入学前必須課題

APU では、英単語の学習に NGSL という英単語リストを使用しています。NGSL は初級レベルから上級レベルまで幅広い重要単語を網羅しており世界中で活用されています。アプリ(無料)を活用して学習できるので継続した学習習慣が身につきます。移動時間などを利用して必要な英単語をしっかりと身に付けましょう。

課題内容

■ 到達目標

受講レベルに応じて以下の範囲の英単語を覚える。

受講レベル	ターゲットの英単語 No. (リストの WordListRank)	使用アプリ
レベル A	No. 1301~1800	Quizlet
レベル B	No. 801~1300	Memrise

※実際取り組んでみて、難し過ぎる、簡単過ぎると感じた場合は、反対のレベルに取り組んでも OK です。

■ 受講のポイント

- 毎日の隙間時間を利用して継続的に覚えましょう。
- アプリには様々な学習方法があります。自分の覚えやすい方法を見つけましょう。
- 入学後のスタートダッシュのためにターゲットの英単語は完全に覚えきりましょう。

■ 補足説明

NGSL について

NGSL リストとは、New General Service List の略で、英語圏で最頻出の単語をリスト化したもので、番号が小さいほど易しく・頻出度が高くなります。APU では学修レベルにあわせて 500 単語ずつ振り分けています。

初級(Elementary): 801-1300

準中級(Pre-Intermediate): 1301-1800

中級(Intermediate): 1801-2300

準上級(Upper-Intermediate): 2301-2800

リストの全体版はこちらにあります。しかし、リストだけでは覚えにくいので、アプリを活用しましょう。

(大学で管理するクラウド上にあります。右の QR コードでもアクセスできます。)

リスト全体 : <https://1drv.ms/x/s!Avzsqyk0KZc5iXa2qv1-ovBcTsQt?e=e4WSUB>

※リスト全体は使用機器やソフトウェアの環境によっては閲覧ができない場合があります。

その場合はアプリのみ活用してください。



学習アプリ(Quizlet / Memrise)について

無料で利用できる学習アプリで APU の学生も利用しています。皆さんが学習しやすいように、皆さん用のグループや学習コースを予め用意しております。次のページ以降でアプリの登録方法、グループへの参加方法や学習コースの登録方法を説明します。

NGSL学習アプリ

レベル別に学習ツールを紹介します



Quizlet

受講レベルA → Quizlet
NGSL 1301-1800を中心に覚える
(このページから)



MEM
RiSE

受講レベルB → Memrise
NGSL 801-1300を中心に覚える
⇒P12へ

Vocabulary Learning with Quizlet

NGSLリスト 1301-1800学習向けアプリ 使用方法

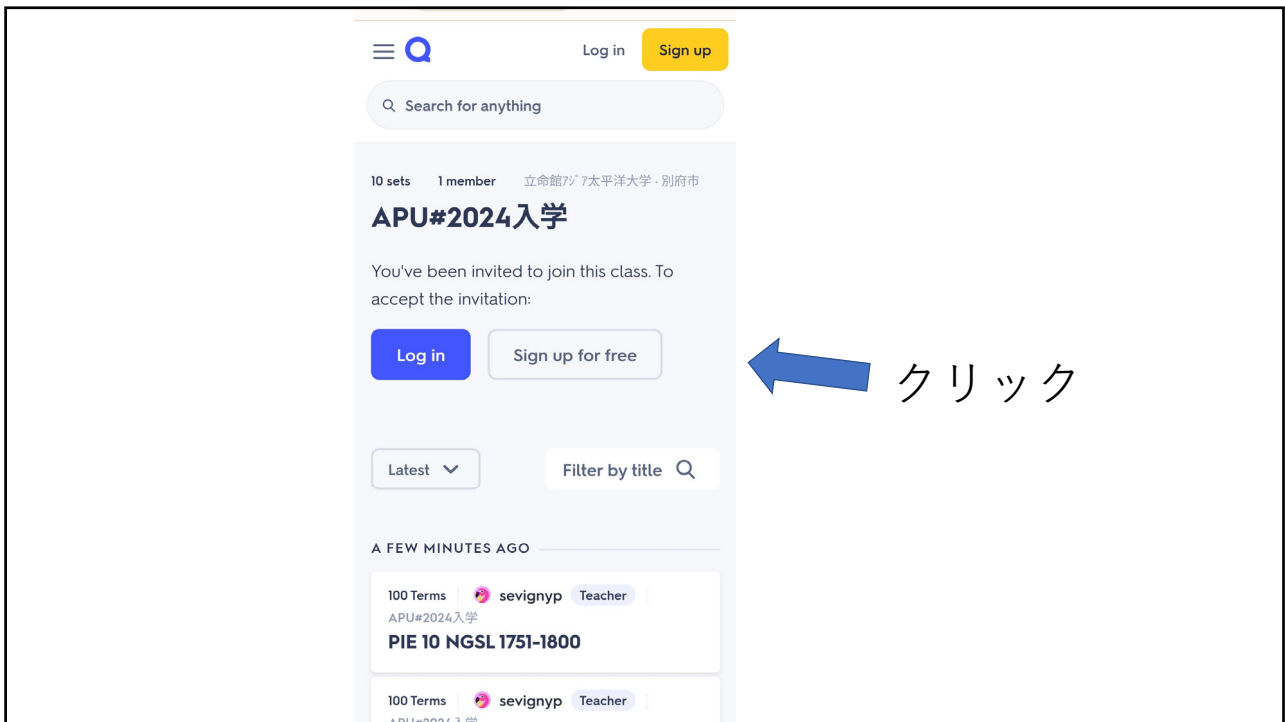


Quizlet

1. <https://quizlet.com/join/sm9MKFxHH> に
アクセス



QRコードからでも可



2. 無料アカウントを作成

Quizlet

グーグルアカウント
を持っていればそれ
でログイン可能

**有料アカウントを作る必要はありません！！
無料プランで作成しましょう。**

← 誕生日

← ユーザ名はアルファベットで姓_名の順で
(例：BERGER_Maiko)

← Eメールアドレス

← パスワードを入力

3. 登録完了

Quizlet

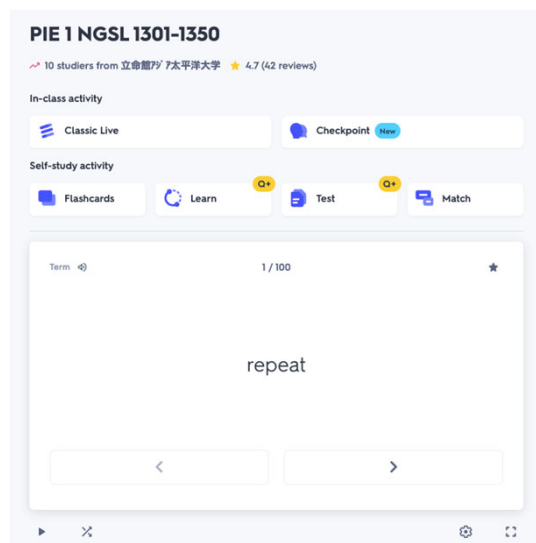
学習セットを選択して練習を開始します。1つのセットにつき、4種類の練習（次ページ参照）ができます。



4. 学習開始

Quizlet

学習セットを選択して練習を開始します。1つのセットにつき、4種類の練習（次ページ参照）ができます。



5. 練習方法

Quizlet

フラッシュカード：英単語の定義が英文で確認できます。

学習モード：定義を見て4択もしくはタイピングにて英単語を答えます。動詞の活用や主語と一致させることができるか、例文に合わせてタイピングすることで単語力に合わせて文法力を鍛えます。

テストモード：定義を見て単語を書いたり、単語と定義を合わせたり、定義から正しい単語を選んだり、定義を見て単語が正しいかどうか判断したりします。

マッチングゲーム：単語と定義を合わせます。

6. 追加機能

Quizlet

自分で他の単語セットを検索して、セットに加え、無限に学習することができます。

是非自主学習に役立ててください。



Vocabulary Learning with Memrise

NGSLリスト 801-1300学習向けアプリ 使用方法

1. memrise.com にアクセス (PC推奨)



受講レベルA → Quizlet
NGSL 1301-1800を中心に覚える ⇒ P8へ
受講レベルB → Memrise
NGSL 801-1300を中心に覚える。(ここから)



ネイティブが厳選したフレーズ **50,000** 本以上のネイティブの動画 記憶技術で早く覚えよう

2. ①母国語と②学習したい言語を選択

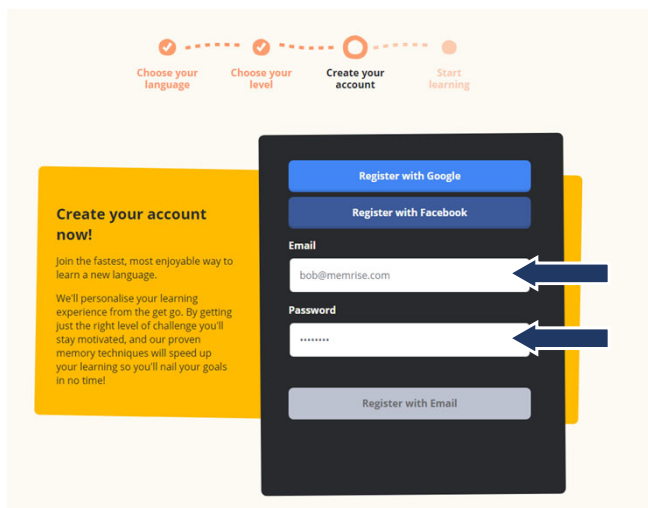


※アメリカ英語でもイギリス英語でもOKです。

3. アカウントを作成



アドレスと、パスワードを作成して記入してください。



4. グループに参加



自動的に英語のコースに移動しますが、そのコースは使いません。代わりに、ページの上にある「X」をクリックして、ホームページに行ってください。



下記のURLをブラウザに入力すると、自動的に「APU#2024春入学」グループに参加できます。

<https://app.memrise.com/group/541196/>

右の写真のように表示されていればOKです。「APU Elementary English B Vocabulary Course」の学習を開始してください。

注)もし、コースが表示されていなければ、次の頁の通り操作してください。

QRコードからでも可



5. コース選択



グループに参加後、もしコースが自動登録されない場合は以下の手順で選択してください。

ホームページに戻り、右上の「コース」をクリック



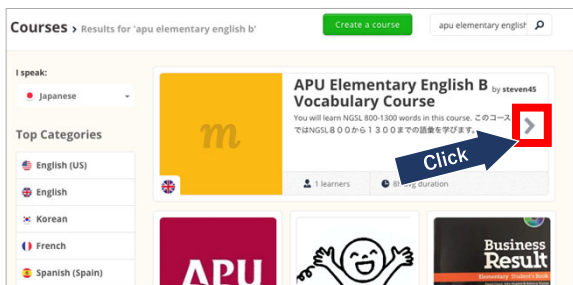
コース選択のページから、検索ボックスで「**APU Elementary English B Vocabulary Course**」を検索します。



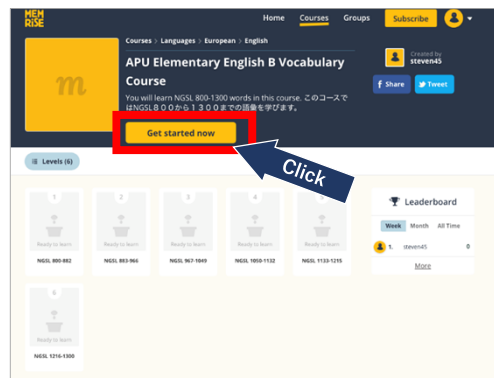
5. コース選択



コースが見つかったら、右の矢印をクリックしてコースに移動する。



コースを開始する。

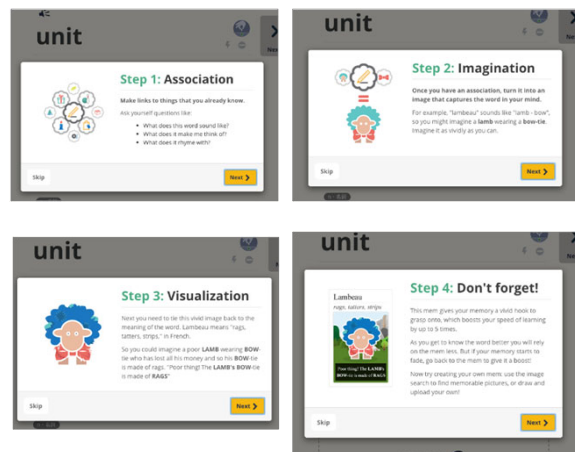


6. 学習機能



単語を読んで、例文を聞いたり、日本語訳を読んだりします。さらに英語で書いた意味を読んで、覚えるためのイメージをよく見てください。

「MEM/mem」を追加して記憶の助けにしましょう。



6. 学習機能



複数の英単語の選択肢から、指示された日本語を選ぶ問題

間違えた場合は、復習のため、その単語の説明ページへ自動的に戻ります。



6. 学習機能



指示された日本語を示す単語をタイプする問題。
英単語の綴りを覚えておく必要があります。

英単語の意味に合う日本語を選択する問題

失うこと;損害
n. 名詞

Type the English for the Japanese above and press Enter:

l a p e v h s o

See answer

mark
v. 動詞

Pick the correct one

1. 印;記号;評価, 印を付ける;成績を付ける
2. 記憶
3. 群衆,群がる;押す
4. 安い

See answer

7. セッション終了



学んだら、学ぶほど花が育ちます。花が咲くまで頑張ってください。

Session complete!

✓ Correct answers	9	375 pts
● Speed	9min51	0 pts
✎ Accuracy	89%	48 pts
Total points	423 pts	

Next >

Difficult Words	Memory strength	English	Japanese	Accuracy	Current streak
⚡	🌱	unit	単位, 部署	3/5	3
⚡	🌱	loss	失うこと; 損害	3/3	3
⚡	🌱	mark	印; 記号; 評価, 印を付ける; 成績を付ける	3/3	3

ボキャブリーノート作成 (英単語課題)

◆入学前必須課題

NGSL の学習で間違った単語をノートにまとめましょう。APU 入学後も英語の授業で同じような自主学習ノートを作成する場合があります。入学前からノートにまとめる習慣をつけましょう。

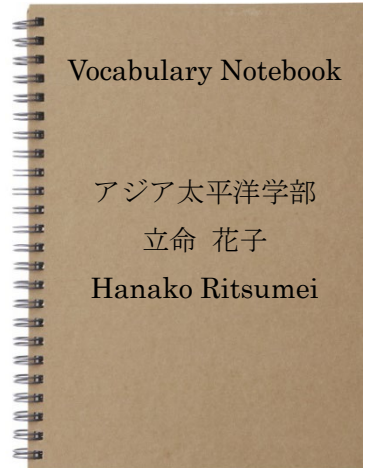
課題内容

■ 到達目標

NGSL の学習で誤った単語を週 20~35 words ノートにまとめる。

■ 受講のポイント

- ノートを各自準備してください。どんなノートでも大丈夫です。
- ノートはみなさんの好きなように作成していただけますが、以下の内容をノートに盛り込む参考にしてください。



単語、単語の品詞（名詞、動詞、形容詞など）、意味
 単語の語形（eatの場合 eats, eating, ate）、例文、自分で作った単語を使った文、綴りが難しいものは何度か練習をする

■ 作成例

品詞	単語	意味	語形	例文	練習
動	repeat	繰り返す	repeats - repeated - repeating	Could you repeat your answer slowly? お礼にこの質問をもう少しゆっくりお答えいただけますか?	repeat repeat repeat
動	survive	生き延びる	survives - survived - surviving	Only 17 of the 100 people in this building survived. この建物の間にいる100人のうち17人だけが生き残った。	survive survive survive
名	marriage	結婚	複: marriages	Our parents oppose of our marriage. お父さんとお母さんはおうちの結婚に反対だ。	marriage marriage marriage
形	essential	重要な	名: essence. 副: essentially	It is essential for her to sleep for 8 hours. 9時間か8時間かお母さんは睡眠が非常に重要だ。	essential essential essential
副	relatively	比較的	形: relative	The drug has relatively few known side effects. その薬は既に知られた副作用が比較的少ない。	relatively relatively relatively
形	equal	等しい、同じ	名: equality. 副: equally	Twice four is equal to eight. 4の2倍は8だ。	equal equal equal
名	bottom	底	複: bottoms	Write your name at the bottom of the paper. 用紙の一番下に名前を書きなさい。	bottom bottom bottom
副	somewhere	どこか、どこかへ	ある(some) どこか(=where)	They live somewhere in Japan. 9人はどこか日本のどこかに住んでいる。	somewhere somewhere somewhere
形	plus	正数、それ以上	(比較) (+)	We can get what we want, plus we can save money. 私たちは欲しいものを買えるし、お金も節約できる。	plus plus plus
動	promote	促進させる	promotes - promoted - promoting	Public education has helped promote equality. 公共教育は平等を促進するのに役立った。	promote promote promote
名	background	背景	複: backgrounds	His academic background is impeccable. 9君の学歴は完璧なわけだ。	background background background
名	union	労働組合、協会、連合	複: unions	The union went on a sit-down strike yesterday. 組合は昨日座り込みストライキをした。	union union union
名	neighbor	隣人	複: neighbors	Have you made friends with your neighbors yet? おうち近所の人と友達になれましたか?	neighbors neighbors neighbors
名	provision	規定、条項、食糧	複: provisions	I have a provision of food against a disaster. 災害に備えて食糧を備えている。	provision provision provision

◆入学前必須課題

様々な研究により、多読が英語の全技能を伸ばすのに有効であることが証明されています。多く読めば読むほど、より読解力がつき、語彙力も伸びます。また、英語で本を読むことで知識や感動を得ることもできます。さらに、各学部の専門科目を英語開講で履修する際には、毎回授業の予習で教科書の1章(10ページ以上)を読むことが求められます。多読課題は大学での学修のよい準備学習となります。まずは1日20分、毎日読むことを習慣にしてみてください。

課題内容

■ 到達目標

毎日20分程度、週に2000~5000単語は読むよう習慣づけることを目標とする。開始時期によるが、入学までに6万語以上読むのが望ましい。(202年春入学生で最も読んだ人は71万語、2023年春入学生で最も読んだ人は100万語、平均で3万2千語読了して入学しました。)

■ 受講のポイント

- 簡単で面白そうな本を探して読むこと。
- オーディオがある本は聞きながら読むことをおすすめします。
- 読めば読むほど、読解力がつき、語彙力も定着します。速く読みすぎないように注意してください。目安は1分間に100語程度です。

■ 申込みについて

申込み方法	下記「受講の流れ」を参照してください。
受講料	1,650円(税込)
入金方法	クレジットカードまたは銀行振込・ゆうちょ銀行振込。 ※銀行振込、ゆうちょ振込を選択した場合、入金確認後の発送となります。
問合せ先	APU英語科目担当教員 ベルガー舞子 maiko@apu.ac.jp
備考	インターネットに接続されているパソコン等が必要です。

■ 受講の流れ

1. アクセスコードを購入(インターネットより注文)

インターネットでの注文にてアクセスコードを購入してください。料金は1,650円(税込)です。注文の際に、学校名(立命館アジア太平洋大学)、担当教員名(ベルガー舞子)をコメント欄に明記してください。アクセスコードはEnglishbooks.jp社よりメールで届きます。

https://www.englishbooks.jp/catalog/product_info.php/xreading-month-subscription-digital-access-code-for-students-9784865390698e-p-51369



2. クラス登録



Xreading 利用のために、以下のページ（左の QR コードと同一）にアクセスし質問フォームに回答してください。 [Microsoft Forms](#)

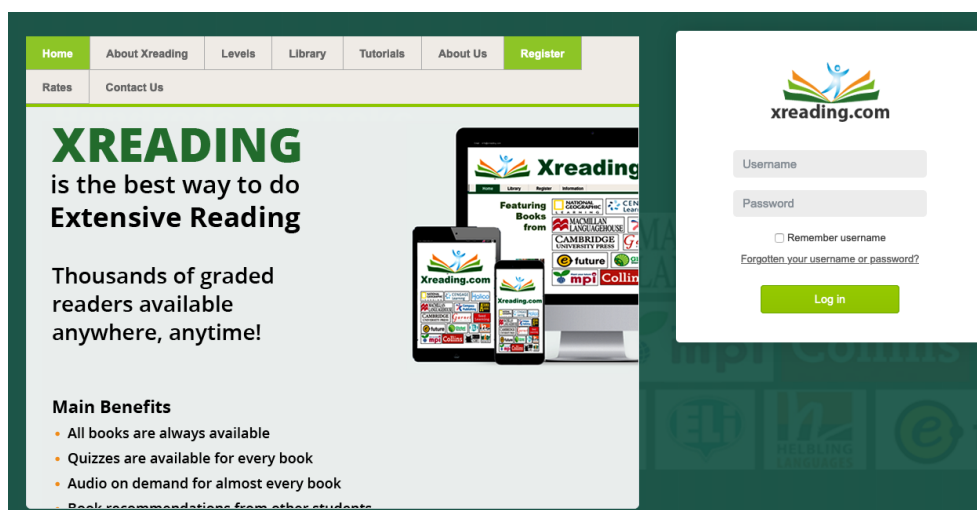
<https://forms.office.com/r/GsnaSgwGnf>

（Microsoft Forms へ移ります。）必要な情報を入力して1週間以内にクラス登録完了通知が届きます。メールが届かない場合は、フォームに記入したメールアドレスが間違っている可能性がありますので、再度回答してください。

3. Xreading へ登録

クラス登録完了メールが届いたら、課題を開始するために、こちらのページにアクセスしてください。

<https://xreading.com/>



① ログインする。ユーザーネームはクラス登録で入力した各自のメールアドレスを使用。パスワードは、メールアドレスと同じです。ログイン後に各自で変更してください。

例 : Username: maiko@apu.ac.jp

Password: maiko@apu.ac.jp

入学後、読書記録を引き継ぐために、教員がメールアドレスを書き換えます。4 月以降は、Username には APU のメールアドレス(XXXX@apu.ac.jp)、パスワードはこれまでと同じものを入力してください。

- ② 「APU#2024 春クラス」に登録されていることを確認
- ③ My Page > Subscription の部分でアクセスコードを入力する
- ④ 準備完了、Xreading を利用可能になりました。

4. Xreading 利用開始

「Assignments」のタブをクリック → 「Add Book」をクリック → 読みたい本を探して

「Select」をクリックすれば、読書を開始できます。
詳しくは以下の PDF（右の QR コードと同一）をご覧ください。



https://xreading.com/theme/xreading/pix/pfd/Tutorial_for_students_2014_July_Japanese.pdf

◆入学前必須課題

APU 入学までの2～3ヶ月間の過ごし方によって、入学後の英語力の伸びは大きく変わってきます。入学までに基礎的な英語力を身につけるために、入学前に本オンライン教材を使って、総合的な英語力を効率よくバランスよく強化しましょう。Practical English 8では、あなたの英語力に応じてレッスンをカスタマイズするプログラムを搭載しており、あなたの弱点の強化が図れます。問題でわからないことがあれば、いつでも「フォーラム」機能を使ってオンラインコーチに質問することもできます。

課題内容

■到達目標

受講レベルA・Bとも100レッスン完了

※100レッスンを修了すると、修了証がダウンロードできます。

難易度：入門～上級（TOEIC®L&Rスコア225-990点相当）

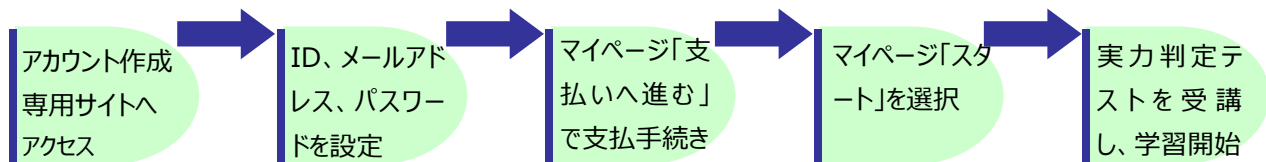
レッスン内容：リスニング、リーディング、文法のレッスンを合計420レッスン収録

平均学習時間：30～45分/レッスン（レッスンは基礎・演習・ミニテストの3セクションで構成されています）


■受講のポイント

- まず Practical English 8 の「実力判定テスト」を受講しましょう。テスト結果に基づいてあなたに最適なレッスンを提案します。
- 必要なレッスン数が決まっているので、計画的に毎日学習をしていきましょう。

■受講の流れ



■申込みについて

申込み方法	インターネットでのお申込みとなります。以下のURLよりアクセスして下さい。 URL： https://go.reallyenglish.jp/ja/apu-preuniversity	
申込み期間	2023年11月13日(月)～2024年3月15日(金)	
受講料	4,785円(税込) ※受講料は各自の負担になります。	
入金方法	コンビニ決済またはクレジットカード ※支払期日：お申込後7日以内 ※EdulinXキャンセルポリシー：お申し込み後(支払い手続き完了後)のキャンセル・返金はいたしかねますので、 予めご了承ください。	
問合せ先	リアリーイングリッシュサポート メールアドレス：support@reallyenglish.jp 対応時間：9:30～18:00(定休日：土日祝日、年末年始(12/28～1/4 予定))	
備考	インターネットが接続されているパソコンもしくはタブレット端末・スマートフォンが必要です。 動作環境は予告なく変更となる可能性があります。最新の動作環境は以下からご確認ください。 👉 https://info.reallyenglish.jp/system_requirements	

入学前課題の1つとして数学を課しています。教材はAI学習教材「atama+」を使用します。

atama+とは、各学部が指定した学習単元について、AIが学習者の理解度を判定しながら苦手なところに絞って個別カリキュラムで学習できるシステムです。

皆さんの入学後の活躍に向けて、各学部が独自に単元を指定していますので、入学までの多忙な時期だとは思いますがぜひ積極的に学習に取り組んでください。

AI教材「atama+とは」

AIが1人ひとりの生徒にあわせた 「自分専用カリキュラム」を作成

生徒の理解度や、生徒自身も気づいていない弱点、ミスの傾向などをAIが完全解析。
AIが人間には不可能なレベルの分析力で最短で「できる！」に導きます。



課題内容

■ 到達目標

学部が指定する学習単元を全て修了すること。（指定される単元は、入学後に所属する学部によって異なります）

■ 受講のポイント

学部によって求められる数学力が異なります。いずれの学部でも、入学後の授業に必要な基礎学力の範囲を指定しておりますので、本冊子の「APU生に求められる力とは」に記載の「■数学」の箇所を確認した上で数学課題に取り組んでください。

■ 申し込み方法・期限・費用等

申込方法	WEBによる申請（URL等詳細は次ページ「 ■ 受講の流れ 」を確認）
申込期間	<ul style="list-style-type: none"> ・11月1日 合格発表者：2023年11月17日（金）～2024年3月17日（日）17時 ・12月12日、12月13日 合格発表者：2023年12月26日（火）～2024年3月17日（日）17時 ・1月16日 合格発表者：2024年1月30日（火）～2024年3月17日（日）17時 ・1月30日 合格発表者：2024年2月14日（水）～2024年3月17日（日）17時 ・2月17日、2月20日 合格発表者：2024年3月4日（月）～2024年3月17日（日）17時 <p>※計画的な学習のため早期の申込を推奨します。</p> <p>※申込期間以外のお申込はできませんのでご注意ください。</p> <p>※申し込みフォームのメンテナンスにより一時的にお申込ができない可能性があります。その際は恐れ入りますが別の時間帯にお申込みをお願いします。</p>
学習期間	<p>atama+アカウント受領（2023年11月24日（金）以降）～2024年3月31日（日）17時まで</p> <p>※毎週月曜までのお申込に対して同週の木曜までに atama+ アカウントを送付します。ただし、初回の atama+ アカウント送付は金曜（11月24日）となります。</p> <p>※年末年始休暇に伴い、12月19日（火）～1月7日（日）のお申込は、1月11日（木）に atama+ アカウントを送付します。</p> <p>※登録・支払に不備がある場合は atama+ アカウントを発行できませんのでご注意ください。</p>
受講料	8,250 円（税込）
支払方法	クレジットカードによる支払（※支払者は入学予定者と同一でなくても問題ありません。）
問合せ先	<p>atama plus お問い合わせフォーム</p> <p>https://product.atama.plus/#applicant-inquiry</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターネットに接続されているパソコン・タブレット・スマートフォンが必要です。 ■ atama+ のご利用は日本国内での利用を前提としております。海外でのご利用は国・地域の事情等により制約が生じたり、ご利用できない場合があります。 ■ サポート環境は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ● パソコン <ul style="list-style-type: none"> ・Windows10,11 × Chrome最新版 ・macOS Big Sur, Monterey × Chrome最新版 ・ChromeOS最新版 × Chrome最新版 ● タブレット <ul style="list-style-type: none"> ・iPadOS16,17 × Safari ・Android9～14 × Chrome最新版 ● スマートフォン <ul style="list-style-type: none"> ・iOS16,17 × Safari ・Android9～14 × Chrome最新版

■ 受講の流れ

1. 登録・支払

①以下の申し込みフォームより、お申し込みをお願いします。

・申し込みフォーム：<https://forms.gle/k3DT4Uer7iNJBf487>



※申し込みフォームには以下をご登録いただきますので、予めご確認ください。

◆申し込みフォームの内容

・支払者の氏名、ふりがな（ひらがな）、メールアドレス

・入学予定者の氏名、ふりがな（ひらがな）、受験番号、学部名、入試での UNITE Program 修了有無

②お申し込みフォームへご登録完了後、登録されたメールアドレス宛てにお支払手続きのご案内をお送りします。その案内に沿って支払手続きを行ってください。

*お申し込みの受付、お支払いの対応、AI 学習教材 atama+ の提供は、atama plus 株式会社が行います。

2. 学習開始

登録・支払完了後、支払者へ届く学習教材 atama+ の ID 情報(アカウント)メール[※]を確認の上、学習を開始してください。

※毎週月曜までのお申込に対して同週の木曜までに atama+ アカウントを送付します。ただし、初回の atama+ アカウントの送付は金曜（11月24日）となります。

※年末年始休暇に伴い、12月19日（火）～1月7日（日）のお申込は、1月11日（木）に atama+ アカウントを送付します。

※登録・支払に不備がある場合は atama+ アカウントを発行できませんのでご注意ください。

《問い合わせ先》

申込・支払いに関して不明な点等ありましたら以下にお問い合わせください。

・atama plus 株式会社 お問い合わせフォーム

<https://product.atama.plus/#applicant-inquiry>

入学者向け推薦教材（推薦図書・映画等）

このページでは、それぞれの学部ごとの推薦教材や、入学後の学びにつながる図書や映画を紹介しています。

入学までの期間に、推薦教材に取り組み、読書や映画鑑賞を通して、知識や多様な考え方を蓄え、大学での学びに活かしましょう。

推薦教材一覧

■ アジア太平洋学部（APS）入学者向け推薦図書・映画

図書：「社会学入門-人間と社会の未来」／見田 宗介著

「Guns, Germs And Steel」/ Jared Diamond 著 ※英語基準向け

映画：「椿三十郎」／黒澤 明（1962年公開）

「ニュー・シネマ・パラダイス」／ジュゼッペ・トルナトーレ（1988年公開）

■ 国際経営学部（APM）入学者向け推薦教材

〈留意事項〉

※次の課題は提出する必要はありません。ただし、レポートを書く練習や論理的思考力の向上につながるため、それぞれの「Question」に対して自分なりの答えを出すことをお勧めします。

※英語の記事や動画となります。読解が難しい場合、翻訳サイトを活用する等しても構いません。

Topics for APM Pre-Enrollment Assignment as part of Pre-Enrollment Education

Assignment 1 (Submission due date: Friday, December X)

Read the following document and answer the question below.

Singh, S. (May 2022). From Pandemic To Endemic: Transitioning Your Business Into The New Normal. *Forbes*. (Article) <https://www.forbes.com/sites/forbesbusinesscouncil/2022/05/05/from-pandemic-to-endemic-transitioning-your-business-into-the-new-normal/?sh=66f80f951484>

Question: Find one company and describe how this company has transitioned its business in a new normal (350-500 words)

Assignment 2 (Submission due date: Friday, January X)

Read the following document and answer the questions below.

The Japan Times. (June 2023). Weak yen now the key to stronger currency and BOJ pivot later. *The Japan Times*. (Article and Audio) <https://www.japantimes.co.jp/news/2023/06/28/business/weak-yen-boj-pivot/>

Question 1: In your own words, define what is depreciation? (write your answer within 50-100 words)

Question 2: What does the depreciation of the Yen mean to the economy and business? (write your answer within 250-350 words)

Question 3: What have we learned from this depreciation of the Yen? (write your answer within 100-150 words)

Assignment 3 (Submission due date: Friday, Feb X)

Watch the following video and answer the questions below.

UNDP (n.d.). *Business and sustainable development: can they work for each other?* (Video).

<https://www.undp.org/sdg-accelerator/business-and-sdgs>

Question 1: In your own words, define what is SDGs? (write your answer within 50-100 words)

Question 2: In your own words, explain why SDGs is important for business? (write your answer within 100-150 words)

Question 3: Give 1 example of company that embraces the SDGs and how this company tackles or aims to achieve these SDGs (write your answer within 250-350 words)

■ サステナビリティ観光学部（ST）入学者向け推薦図書・映画

図書：「SDGs—危機の時代の羅針盤」／南 博・稲場 雅紀著

「観光学ガイドブック—新しい知的領野への旅立ち」／大橋 昭一/橋本 和也/遠藤 英樹/神田 孝治【編】

映画：「不都合な真実」／ドキュメンタリー映画（2006年公開）

「Before the Flood」ドキュメンタリー映画（2016年公開）

プレントランスデー (2023 年内 日本語基準合格者対象)

～入学までにすべきことを明確にする～

立命館アジア太平洋大学 (以下 APU) では、既に入学試験に合格し、入学を予定している方々を対象に、来年 4 月の入学に先立って、「プレントランスデー」を実施します。これは、英語学習の重要性や入学後の学び、学生生活を知ってもらい、4 月から同級生となる仲間や先輩たちとともに大学生活の目標を考えてもらうことを目的としています。あわせて入学前課題についても紹介します。

みなさんの APU でのスタートダッシュのためにとても重要な内容をお伝えしますので、可能な限り参加するようにお願いしています。APU 教職員・学生スタッフ一同、みなさんにお会いできることを心より楽しみにしています。

実施概要・申込方法・場所

■ 実施概要 (予定) ※1、2

◆ 父母等向けセッション及び Q&A セッション【要事前申込】

・実施日：日時は合格発表日より異なります。

詳細は合格者の方へお送りする入学手続き書類に同封のプレントランスデーのご案内チラシにてご確認ください。(合格者向けセッション第 1 回目と同日となります。)

・内容：父母等向けに APU 教員・職員による APU での学修・留学や AP ハウスでの学生生活等についてご説明いたします。また、後半はキャンパスツアーや留学相談ブースの設置等を予定しております。

◆ 合格者向けセッション【要事前申込】

・実施日：2 日間のプログラムとなり、1 回目は APU で対面実施、2 回目はオンラインでの実施となります。

日時は合格発表日より異なります。

詳細は合格者の方へお送りする入学手続き書類に同封のプレントランスデーのご案内チラシにてご確認ください。

・内容：英語学習の重要性や入学後の学び、学生生活を知ってもらい、4 月から同級生となる仲間や先輩たちとともに、大学生活の目標を考えてもらうことを目的としています。あわせて入学前課題についても紹介します。第 1 回目と 2 回目で内容は異なります。

・第 1 回《対面で APU にて開催》：目標設定セッション①、模擬授業 (学部別)、英語セッション①

・第 2 回《オンライン開催》：目標設定セッション②、英語セッション②

※1 内容は一部変更となる可能性があります ※2 悪天候等によりやむを得ず中止となる可能性があります

■ 申込方法

WEB 申請フォームより事前申込制となります。

URL や申請期限は合格者の方へお送りする入学手続き書類に同封の、プレントランスデーのご案内チラシにてご確認ください。※申込人数が多い場合、募集を締切の場合がございます。ご希望の場合は早期の申し込みをおすすめします。

■ 場所

・父母等向けセッション：立命館アジア太平洋大学キャンパス内 (合格者向けセッション第 1 回目と同日)

・合格者向けセッション第 1 回目：立命館アジア太平洋大学キャンパス内

・合格者向けセッション第 2 回目：オンライン (Zoom)



FIRST (Freshman Intercultural Relations Study Trip) は、クォーターブレイク休暇を利用して国内外に赴き、そこで初めて出会う人々との交流や調査活動を通して、アジアの文化・社会に直接触れることができる短期集中プログラムです。目的地は現地到着後くじ引きで決定され、観光では訪れないような小都市が指定されることもあります。言葉の通じない土地で自分たちの力だけで目的地を目指すと共に、これまで現地で各グループ300名を超える市民を対象にアンケート調査を行ってきました。参加者は少人数のグループに分かれ、コミュニケーション能力と異文化理解を深めると共に、APUの国際色豊かなキャンパスライフを最大限に活用する力の獲得を目指します。

目的地は「くじ引き」で決まる！？

「FIRST」最大の特徴は、慣れない土地・文化・言語の中で、体当たりしながら調査活動を行うことです。学生たちは少人数のグループに分かれ、事前授業で学んだ現地の言葉を駆使しながら、「くじ引き」で決まった目的地へ向かいます。到着後は、事前に設定した各グループの調査テーマに基づきアンケート調査を行います。



数多くの国内学生が「FIRST」を経験

2007年のスタート以来、多数の学生がプログラムに参加してきました。APUでは授業でグループワークがたくさん行われます。FIRSTは、コミュニケーション能力、グループで協働する力、異文化理解力、チャレンジ精神、プレゼンテーション能力など、APUで必要となるさまざまな力を伸ばすチャンスになります。APUの多文化環境を最大限に活用することや、交換留学をはじめとする海外学修への参加を考えている方におすすめします。



実施概要（春semester実施 国内学生向けプログラム）

申請期間	2024年4月上旬
申請資格	1～2semester生の国内学生および日本語基準国際学生 ※詳細は募集要項（2024年2月下旬～3月上旬公開予定）で確認してください。 ※募集要項はAPU Off-campus Study Program Webサイトに掲載されます。
申請方法	APUアカデミック・オフィスWebサイトより、オンライン申請。 ※申請には志望理由（日本語600字程度）が求められます。 ※申請にはパスポートに記載されるローマ字氏名が必要です。 ※APU Off-campus Study Program Webサイト（FIRSTページ） URL : https://www.apu.ac.jp/abroad/program/?category=&pgid=1
現地実習期間	2024年度春semester クォーターブレイク中の5日間 ※2024年度春semester クォーターブレイク期間は、2024年5月30日（木）～6月4日（火） ※現地実習期間の前後には事前授業（8回）および事後授業（4回）が実施されます。
派遣先	韓国を予定しています。
募集人数	150名程度 ※定員以上の応募があった場合、選考を行う場合があります。
受講料	約80,000円（予定） ※プログラム費には主に実習費、渡航費、海外旅行保険料、安全対策のための通信費が含まれます。 ※現地での交通費、宿泊費、食費は、プログラム費に含まれません。 ※航空券価格や燃油サーチャージの変動により受講料も変更となる可能性があります。
備考	パスポートの取得手続きについて FIRST（海外）へ参加するためにはパスポートが必要です。参加を検討している新入生のうち、まだパスポートを所持していない方は、あらかじめパスポートの発行手続きを行いましょ。特にAPU入学に際し一人暮らしを始める方は、入学前までにパスポートを取得することをおすすめします。すでにパスポートを取得している場合であっても、渡航のために必要な十分な残存有効期間がない場合には、パスポートの更新手続きが必要です。

担当教員からのメッセージ

APU に入学したら多文化キャンパスからさらに一歩踏み出て自分を試してみる。それによってAPUでの学びを理解し、またグローバルな視点を持つきっかけを持つ。この目的のために、これまで多くの学生たちが世界への一歩を踏み出してきました。FIRSTの最大の特徴は「異文化オリエンテーリング」です。少人数のグループに分かれ、最小限の現地の言語、チームワークそして積極性をもって、指定された現地の町に自力で行き、そこで現地の方々の協力を得ながらアンケート調査を行います。多くの人々との出会いを体験し、積極性と自信を獲得してきます。渡航国出身者を含む先輩学生も同行しますが、主役は参加学生です。「FIRST」をきっかけに学外での学びに興味をもち、言語研修旅行、教員引率の海外研修旅行、さらには交換留学などの海外プログラムに積極的に参加する学生も多くなります。「FIRST」はAPUで最初に体験する「世界へのとびら」です。



担当教員 立山 博邦
教育開発・学修支援
センター 准教授

入学前課題 教材/プログラムスケジュール

入学前教育教材（英語Practical English8、数学atama+）		プレエントランスデー		
日付	内容	日付	内容	
2023 11月 年	※課題は早めに開始して、継続的に取り組みましょう。 ※英語課題はPractical English 8 以外にもあります。詳細は本冊子各課題のページを確認してください。		1日	11月合格者向け受付開始※ ※応募数が多い場合は締切期限前に受付終了
	13日	英語 Practical English 8 申込開始日	19日	11月合格者向け 受付締切日
	17日	数学atama+ 申込開始日	25日	11月合格者向け 第1回実施日
		11/13- 3/15	12月	12月合格者向け 受付開始※ ※応募数が多い場合は締切期限前に受付終了
12月	英語 Practical English8 申込 期間	17日	11月合格者向け 第2回実施日	
		20日	12月合格者向け 受付締切日	
2024 1月 年		23日	12月合格者向け 第1回実施日	
		21日	12月合格者向け 第2回実施日	
2月		参考： プレエントランスデーのご案内は、合格通知時の資料に同封しております。		
3月	15日	Practical English 8 申込最終締切日		
	17日	atama+ 申込最終締切日		
4月				



【問い合わせ先】

立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス 入学前教育担当
E-mail:apunmk@apu.ac.jp

※お問い合わせはメールにてお願いいたします

※教材に関するお問い合わせは各ページ掲載のお問い合わせ先にご連絡願います
アカデミック・オフィス 閉室期間（予定）：12/28～1/8